



7 鈴鹿明神社

座間郷の総鎮守として崇められたお社で、伝説によると、欽明天皇の御代、今から千四百数十年、三重県鈴鹿神社の神輿が海上を渡っていたところ、嵐に遭い、当時、入り海だったこの地に漂着したのを里人が祀ったといわれています。



鈴鹿明神社の鳥居

8 龍源院

このお寺に祀られている弁財天は相模七福神の一つとして数えられ、二世実州存貞大和尚が、ある夜夢枕に立った一匹の白蛇のお告げにより造立したと伝えられています。時に1636年のことで、その姿は、弁財天のお使いである蛇の頭部にあごひげを蓄えた天女の頭が乗っている石像で、蛇は5重にとぐるを巻いています。龍源院湧水は、弁財天が祀られている脇から湧水が湧き出ています。



龍源院湧水

1 四ツ谷配水管理所

昭和57年4月に完成した水道施設で市内の水道施設をコントロールしています。また、この施設では、市内8箇所の井戸のうち4箇所から取水した水を滅菌し、第一配水場(入谷4丁目)へ毎日約1万3千リットルを送水しています。(市全体の約1/3の量です)



四ツ谷配水管理所の風景

2 旧八王子街道沿いの家並み

四ツ谷地区の旧八王子街道沿いの家並みは、「かながわの古道50選」にも選ばれ、江戸時代の風情を今に伝えています。



旧八王子街道

3 神井戸湧水

鎌倉古道の真下にある、かつては旅人ののどを潤したり、付近の人々の生活用水や田を灌漑する水として活用され、現在でも、洗濯のすすぎ水などに利用する人もいます。(生水では、飲用しないでください)



神井戸湧水

4 星谷寺の梵鐘

坂東三十三番札所の八幡札所星谷寺観音堂境内の梵鐘(国重要文化財)は、嘉禄三年(1227年)銘で、関東以北では2番目に古く、撞座が一箇所しかないことから、日本三奇鐘として有名です。



星谷寺の梵鐘

5 県立座間谷戸山公園

この公園は、里山の自然を生かした公園で、四季を通じて鳥や植物、昆虫の観察ができるほか、田植えの体験や草刈りのボランティアを募集しています。



県立座間谷戸山公園

6 護王姫社の大樟

この大樟は、根廻りが6.8m、高さ約20m、樹齢は三百年を超える大木で、市の天然記念物に指定されています。



護王姫社の大樟

9 鈴鹿・長宿のまちなみ

鈴鹿・長宿のまちなみは、湧水と歴史のまちなみとして、いにしえの様子を伝える地区を残そうと整備が進められ、相模川河岸段丘下の湧水がいくつも点在しています。



鈴鹿・長宿の龍源院近くのまちなみ

10 番神水湧水

番神水湧水は、番神堂という祠の数地内から湧き出ているために名づけられたものといわれています。太古の昔から周辺の住民の生活用水として利用されてきました。また、昭和の初期頃までは、酒を仕込む水にも使われていました。



番神水湧水

11 座間神社

伝説によると、欽明天皇の御代、今から千四百数十年の昔、この地方に悪疫が流行り、村人が苦しんだ折、白衣の老人(鯨網権現の化身)が現れ、山すそから湧き出る清水を使うがよいとすすめました。村人は、そのお告げに従い、こんこんと湧き出る霊水を飲んだところ、疫病も治まり、村民は救われたところから、この地に鯨網権現を祀ったのが、お社の起こりといわれています。



座間神社の石段

